

# 日本におけるデジタル化の状況

G5848320205 牧 優斗

2025 年 6 月 30 日

## 1 ブロードバンドの整備状況

OECD によるブロードバンド回線の普及に関する調査 [1] によると, 図 1 に示すように, 日本における 100 人あたりの光ファイバー回線加入者数は 29.0 で, 韓国, スウェーデン, ノルウェーに続いて第 4 位になっている.

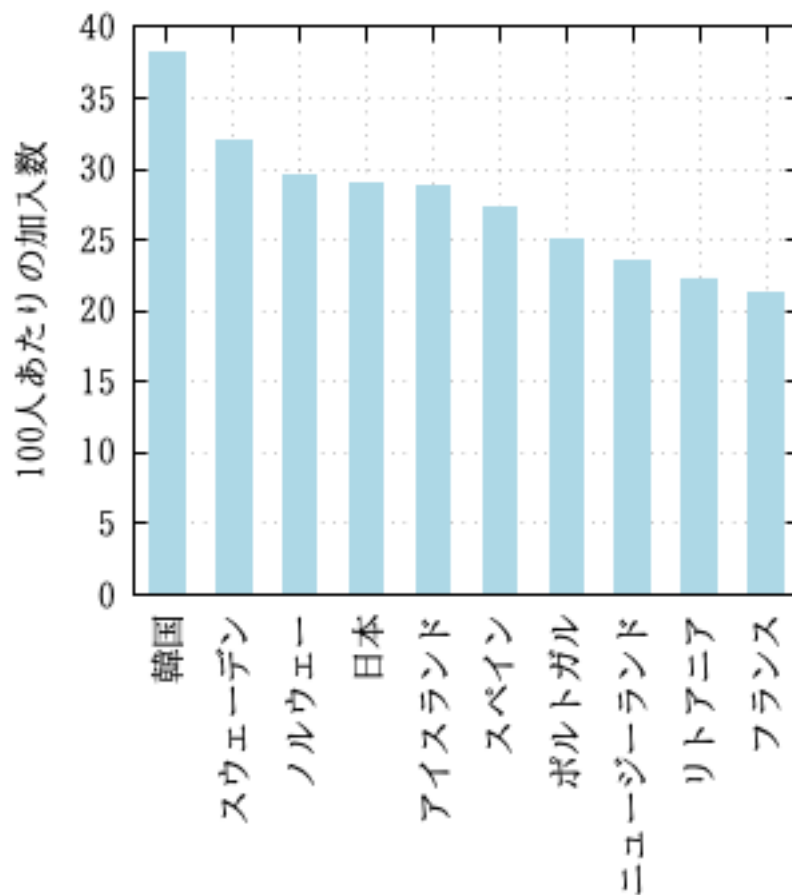


図 1: 光ファイバー回線加入者数 (100 人あたり)

## 2 デジタル競争ランキング

国際経営開発研究所 (IMD) の調査 [2] によると, 日本のデジタル競争力のランキングは表 1 に示すように, 調査対象の 64 カ国中, 総合で 28 位, 準備分野で 27 位となっている。

表 1: デジタル競争力ランキング (64 カ国中)

国	総合	準備
米国	1 位	1 位
香港	2 位	10 位
スウェーデン	3 位	6 位
デンマーク	4 位	2 位
シンガポール	5 位	11 位
韓国	12 位	5 位
中国	15 位	7 位
日本	28 位	27 位

## 3 考察

- 日本は光ファイバーが世界でもトップクラスに普及している。ため市民生活の中に光ファイバーを用いた通信が溶け込んでいると考えられる。
- デジタル競争ランキングは中間あたりに属している。どちらのランキングも変化が少ないため今後デジタル競争力はそのままと維持すると考えられる。

## 参考文献

- [1] OECD. Broadband Portal. <https://www.oecd.org/digital/broadband/broadband-statistics/>, 2022.
- [2] IMD. IMD world digital competitiveness ranking. <https://www.imd.org/centers/world-competitiveness-center/rankings/world-digital-competitiveness/>, 2021.